

厚生労働科学研究費補助金
厚生労働科学特別研究事業

診療情報データベースを用いた帯状疱疹の疫学等に関する研究

平成29年度 総括・分担研究報告書

研究代表者 池田 俊也

平成30（2018）年 3月

目 次

I. 総括研究報告

診療情報データベースを用いた帯状疱疹の疫学等に関する研究----- 2

池田 俊也

II. 分担研究報告

1. NDB 集計表情報を用いた帯状疱疹の疫学等に関する研究----- 9

池田 俊也

2. NDB サンプルングデータを用いた帯状疱疹の疫学等に関する研究--- 17

白岩 健

III. 研究成果の刊行に関する一覧表----- 31

I. 総括研究報告

診療情報データベースを用いた帯状疱疹の疫学等に関わる研究

研究代表者 池田 俊也（国際医療福祉大学医学部 教授）

研究要旨

研究目的: 本研究では、診療情報データベース（NDB（National DataBase）の医科レセプト及び DPC（Diagnosis Procedure Combination）レセプトのサンプリングデータ、ならびに医科レセプトの集計表情報を用いて、帯状疱疹に関する診療情報を分析し、現在の全国での疾病負荷を推計するとともに、帯状疱疹の診療にかかる費用の全体像を把握し、以て定期接種導入の議論に必要な科学的知見を提供することを目的とした。

研究方法: 2012 年 1 月から 3 ヶ月ごと、2015 年 10 月までの 16 ヶ月分の NDB サンプリングデータ（入院外、DPC、入院）、ならびに 2010 年 4 月から 2017 年 10 月までの 91 ヶ月分の NDB データ（入院外）の集計表情報より、帯状疱疹と帯状疱疹後神経痛の患者数と費用ならびに都道府県別の受療率等について分析を行った。

結果: 2016 年 11 月から 2017 年 10 月の 1 年間の帯状疱疹入院外初診患者数は、男性 628,554 人、女性 901,165 人であった。年齢階級別に見ると、65 歳以上の患者数が多かった。患者数は増加傾向にあり、季節変動が認められた。入院外医療費の合計点数は一ヶ月平均 2268.89 点であったが、帯状疱疹の病名が付いた患者が同一月に他疾患の治療を受けた場合の費用も含まれていることに留意する必要がある。入院・DPC データの分析では、やはり高齢の患者が多かった。

まとめ: NDB などレセプトを用いた解析では、病名の正確性などの課題はあるが、今回の分析では新たな大規模調査を実施することなく全国的な発生動向や疾病負担をある程度明らかにすることができたことから、NDB を用いた疫学情報の分析の有用性が示されたものと考えられる。

研究分担者氏名・所属施設名及び職名

白岩 健（国立保健医療科学院 主任研究官）

A. 研究目的

今般、帯状疱疹の発症予防を目的とした帯状疱疹ワクチンが承認され、厚生科学審議会にお

いて、定期接種に位置付けることの是非に関する検討が開始された。過去に報告された様々な科学的知見を収集・整理したファクトシートに基づいた議論が行われたが、十分に把握されていない科学的知見等として、全国レベルでの疾病負荷が把握されていないこと、帯状疱疹の治療の現状や診療にかかる費用の現状が十分に明

らかとなっていないこと、それらに基づく国内の状況を踏まえた定期接種導入により期待できる効果や費用対効果の推計がなされていないこと、が指摘された。

本研究では、診療情報データベース（NDB（National DataBase）から医科レセプト及びDPC（Diagnosis Procedure Combination）レセプト等）等を用いて、带状疱疹に関する診療情報を分析し、現在の全国での疾病負荷を推計するとともに、带状疱疹の診療にかかる費用の全体像を把握し、以て定期接種導入の議論に必要な科学的知見を提供することを目的とした。

B. 研究方法

2012年1月から3ヶ月ごと、2015年10月までの16ヶ月分のNDBサンプリングデータ（入院外、DPC、入院外）を用いて、带状疱疹ならびに带状疱疹後神経痛の患者数ならびに費用を算出した。病名については疑い病名を除き、診療開始日をもとに初診と判断した。NDBサンプリングデータは入院とDPCについては10%抽出、入院外については1%抽出である

さらに、2010年4月から2017年10月までの91ヶ月分のNDBデータ（入院外）より、带状疱疹の初診患者数（男女別・年齢階級別、都道府県別）の集計表情報の提供を受けた。これをもとに、带状疱疹患者数の推移ならびに都道府県別の受療率について分析を行った。

なお、带状疱疹の診療開始日が当該月である場合に、初診患者とみなした。

C. 研究結果

サンプリングデータより集計した 毎月の帯

状疱疹患者数、带状疱疹新患者数、带状疱疹後神経痛患者数、带状疱疹後神経痛新患者数の推移を図1に示した。

入院外データの分析においては、带状疱疹の受療患者数・新患者数ならびに带状疱疹後神経痛の受療患者数・新患者数は、季節変動とともに増加傾向にあることが確認された。带状疱疹外来患者数を年齢別に見ると、75歳以上が1ヶ月平均で1249.88人、70-75歳未満が449.50人、65-70歳未満が367.69人と、高齢の患者が多かった。

入院・DPCデータの分析では、やはり高齢の患者が多かった。

集計表情報では、2016年11月から2017年10月の1年間の带状疱疹初診患者数は、男性628,554人、女性901,165人であった。2010年4月から2017年10月の年齢階級別の患者数の推移を図2に示した。

都道府県別の人口10万あたりの受療率を表1に示した。

D. 考察

サンプリングデータを用いた入院外データの分析においては、带状疱疹の受療患者数・新患者数ならびに带状疱疹後神経痛の受療患者数・新患者数は増加傾向にあることが確認された。

入院外医療費は平均22,689円であったが、带状疱疹の病名が付いた患者が同一月に他疾患の治療を受けた場合の費用も含まれていることに留意する必要がある。なお、入院外レセプトに記載された点数であり、調剤レセプトが含まれていない。

入院・DPCデータの分析では、入院外と同様にやはり高齢の患者が多かったが、この中には

帯状疱疹が入院の原因ではない患者も含まれている。

集計情報では、年齢階級別に見ると、65歳以上の患者数が多かった。患者数は増加傾向にあり、季節変動が認められた。

都道府県ごとの受療率には一定のばらつきが認められた。たとえば平成18年11月から平成29年10月の1年間の受療率(人口10万あたり)を見ると、最小が沖縄県の995人、最大が宮崎県の1478人であった。

E. 結論

NBDなどレセプトを用いた解析では、病名の正確性などの課題はあるが、今回の分析では新たな大規模調査を実施することなく全国的な発生动向をある程度明らかにすることができことから、NDBを用いた疫学情報の分析の有用性が示されたものと考えられる。

F. 研究発表

なし

G. 知的財産権の出願・登録状況

なし

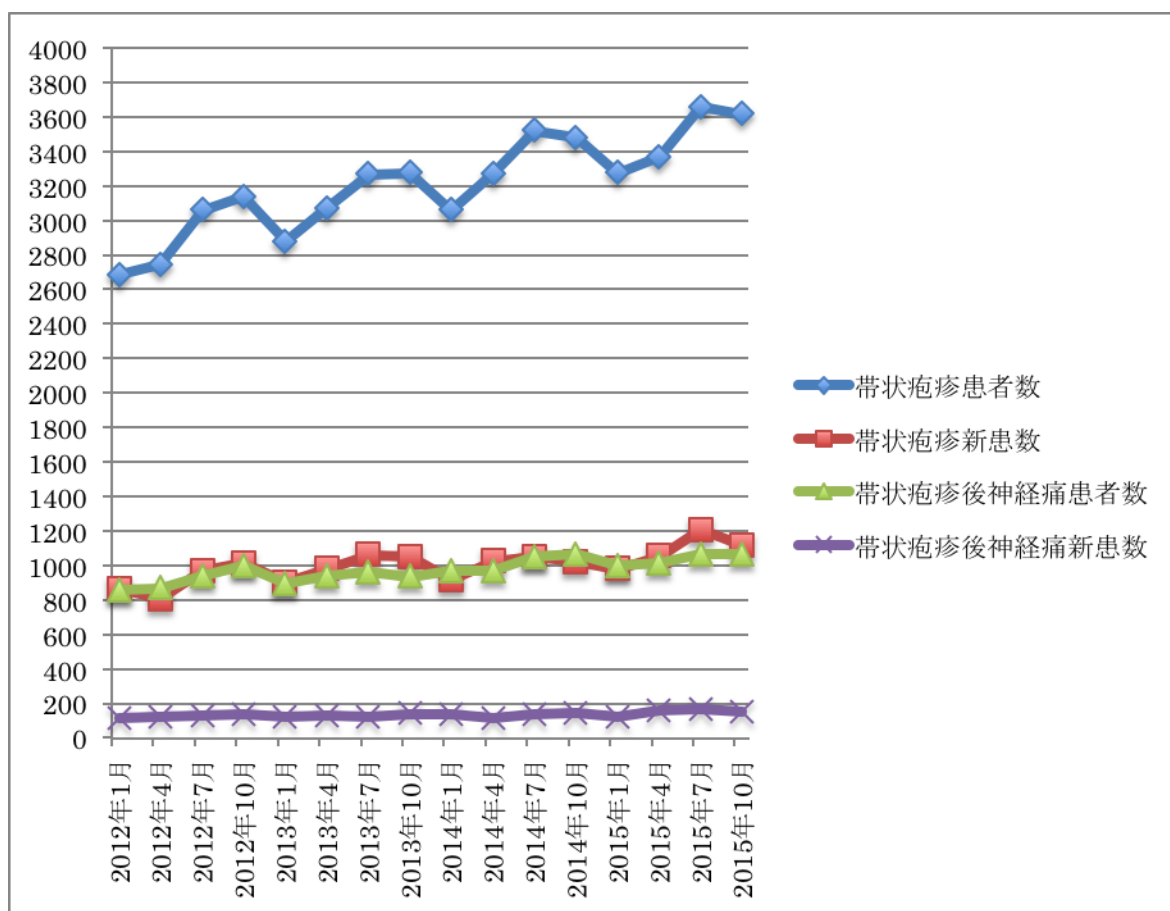


図1 带状疱疹患者数および带状疱疹後神経痛の患者数の推移 (NDB サンプルングデータより集計、入院外レセプト1%抽出)

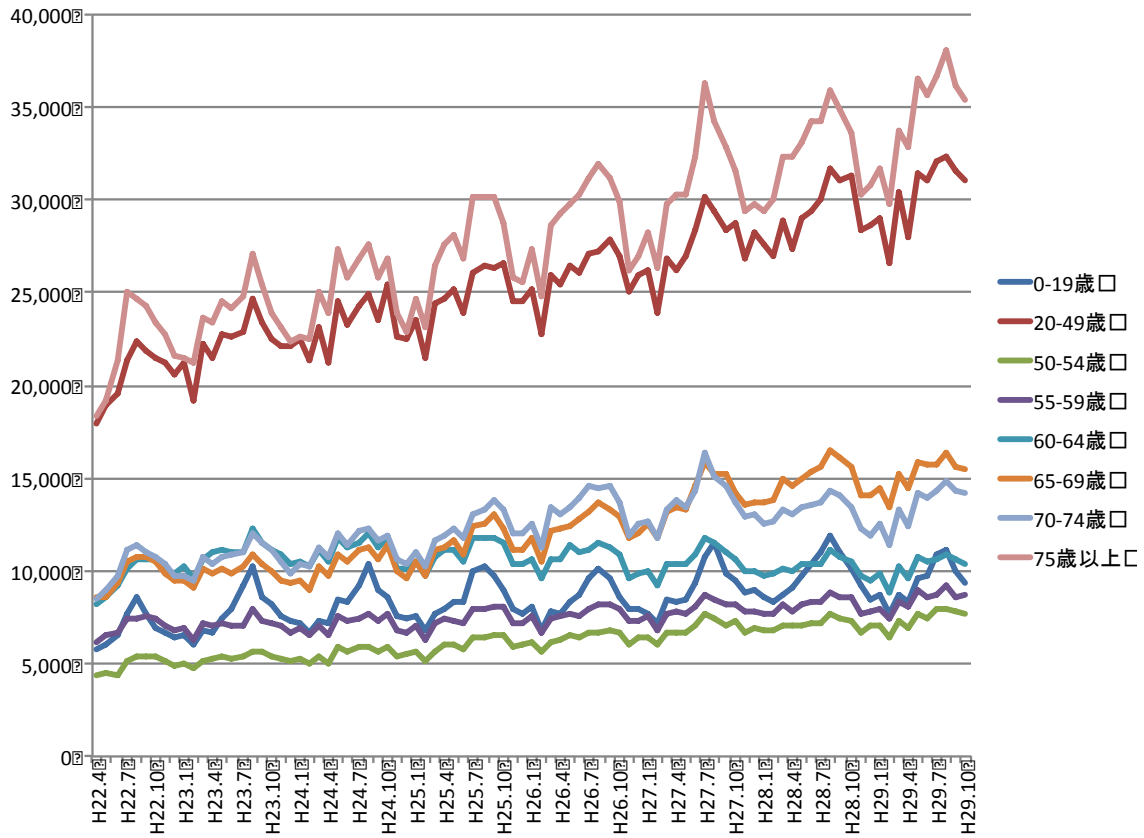


図2 年齢階級別患者数の推移 2010(H22).4~2017(H29).10

表1 都道府県別の人口10万あたりの受療率（初診）

	月平均	人口10万人当 たり	直近1年合計	人口10万当 たり	65歳以上直近1 年合計	65歳以上人口 10万当たり
日本全体	111,234	87.5	1,529,719	1207	747,723	2127
北海道	5,097	94.7	69,535	1307	36,754	2252
青森県	1,228	93.9	16,394	1283	8,535	2097
岩手県	1,056	82.5	14,699	1171	7,822	1956
宮城県	2,069	88.7	28,363	1221	13,367	2118
秋田県	1,019	99.6	13,917	1397	7,687	2171
山形県	1,097	97.6	14,551	1320	7,333	2066
福島県	1,671	87.3	22,949	1219	11,381	2000
茨城県	2,376	81.5	31,793	1099	15,536	1897
栃木県	1,592	80.6	22,577	1154	10,925	2038
群馬県	1,647	83.5	22,173	1131	11,022	1944
埼玉県	5,312	73.1	76,112	1041	36,935	1944
千葉県	4,732	76.0	66,615	1067	33,233	1964
東京都	12,487	92.4	172,990	1260	69,957	2214
神奈川県	7,114	78.0	101,175	1105	48,665	2140
新潟県	1,942	84.3	27,361	1207	14,530	2049
富山県	918	86.1	11,829	1120	6,164	1846
石川県	972	84.2	12,934	1128	6,372	1925
福井県	680	86.4	9,145	1174	4,539	1956
山梨県	782	93.7	10,548	1282	5,341	2180
長野県	1,867	89.0	25,375	1222	13,226	2044
岐阜県	1,876	92.3	25,524	1271	12,829	2178
静岡県	3,350	90.5	44,907	1222	22,982	2150
愛知県	6,015	80.4	82,659	1098	38,236	2065
三重県	1,496	82.4	22,119	1229	11,054	2118
滋賀県	1,017	72.0	14,143	1001	6,726	1884
京都府	2,198	84.2	29,909	1151	14,971	2015
大阪府	7,753	87.7	107,440	1218	51,642	2153
兵庫県	4,928	89.0	69,000	1254	34,910	2241
奈良県	1,230	90.2	16,298	1209	8,710	2135
和歌山県	949	98.5	13,166	1393	6,895	2268
鳥取県	546	95.3	7,134	1263	3,690	2109
島根県	702	101.1	9,314	1360	4,906	2133
岡山県	1,775	92.3	23,684	1242	11,707	2065
広島県	2,918	102.6	37,523	1326	18,816	2326
山口県	1,312	93.4	17,900	1294	9,882	2139
徳島県	743	98.3	9,519	1281	5,069	2103
香川県	982	100.7	12,742	1318	6,604	2194
愛媛県	1,356	97.9	17,620	1292	9,413	2154
高知県	680	93.5	8,722	1222	4,774	1957
福岡県	4,787	93.8	67,181	1315	32,023	2314
佐賀県	834	100.1	11,796	1432	5,648	2353
長崎県	1,346	97.7	18,009	1330	9,661	2279
熊本県	1,647	92.2	23,677	1341	12,090	2277
大分県	1,146	98.3	15,681	1361	8,372	2281
宮崎県	1,275	115.5	16,091	1478	8,237	2437
鹿児島県	1,675	101.6	22,564	1388	12,046	2404
沖縄県	1,040	72.5	14,362	995	6,506	2147

II . 分担研究報告

平成 29 年度厚生労働科学研究費補助金（厚生労働科学特別研究事業）

診療情報データベースを用いた帯状疱疹の疫学等に関する研究

分担研究報告書

NDB 集計表情報を用いた帯状疱疹の疫学等に関する研究

研究代表者 池田 俊也（国際医療福祉大学医学部 教授）

研究要旨

研究目的: 本研究では、診療情報データベース（NDB (National DataBase)）の医科レセプトを用いて、帯状疱疹に関する診療情報を分析し、全国での受療状況を明らかにすることを目的とした。

研究方法: 平成 22 年(2010 年)4 月から平成 29 年(2017 年)10 月までの 91 ヶ月分の NDB データ（入院外）より、帯状疱疹の初診患者数（男女別・年齢階級別、都道府県別）の集計表の提供を受けた。これをもとに、帯状疱疹患者数の推移ならびに都道府県別の受療率について分析を行った。

結果: 平成 28 年 11 月から平成 29 年 10 月の 1 年間の帯状疱疹初診患者数は、男性 628,554 人、女性 901,165 人であった。年齢階級別に見ると、65 歳以上の患者数が多かった。患者数は増加傾向にあり、季節変動が認められた。

都道府県ごとの受療率には一定のばらつきが認められた。たとえば平成 18 年 11 月から平成 29 年 10 月の 1 年間の受療率（人口 10 万あたり）を見ると、最小が沖縄県の 995 人、最大が宮崎県の 1478 人であった。

まとめ: NDB などレセプトを用いた解析では、病名の正確性などの課題はあるが、今回の分析では新たな大規模調査を実施することなく全国的な発生動向をある程度明らかにすることができたことから、NDB を用いた疫学情報の分析の有用性が示されたものと考えられる。

A. 研究目的

今般、帯状疱疹の発症予防を目的とした帯状疱疹ワクチンが承認され、厚生科学審議会において、定期接種に位置付けることの是非に関する検討が開始された。過去に報告された様々な

科学的知見を収集・整理したファクトシートに基づいた議論が行われたが、十分に把握されていない科学的知見等として、全国レベルでの疾病負荷が把握されていないこと、帯状疱疹の治療の現状や診療にかかる費用の現状が十分に明らかとなっていないこと、それらに基づく国内

の状況を踏まえた定期接種導入により期待できる効果や費用対効果の推計がなされていないこと、が指摘された。

本研究では、診療情報データベース（NDB（National DataBase））の医科レセプトを用いて、带状疱疹に関する診療情報を分析し、全国での受療状況を明らかにすることを目的とした。

B. 研究方法

平成 22 年（2010 年）4 月から平成 29 年（2017 年）10 月までの 91 ヶ月分の NDB データ（入院外）より、带状疱疹の初診患者数（男女別・年齢階級別、都道府県別）の提供を受けた。これをもとに、带状疱疹患者数の推移ならびに都道府県別の受療率について分析を行った。

なお、带状疱疹の診療開始日が当該月である場合に、初診患者とみなした。

受療率は、(1) 平成 22 年 4 月から平成 29 年 10 月の 1 ヶ月あたり平均患者数を平成 27 年国勢調査の人口で割った値、(2) 平成 28 年 11 月から平成 29 年 10 月の年間患者数を平成 29 年 10 月 1 日現在の推計人口で割った値、(3) 平成 28 年 11 月から平成 29 年 10 月の年間患者数（65 歳以上）を平成 29 年 10 月 1 日現在の推計人口（65 歳以上）で割った値、の 3 通りで算出した。

C. 研究結果

平成 28 年 11 月から平成 29 年 10 月の 1 年間の带状疱疹初診患者数は、男性 628,554 人、女性 901,165 人であった。

平成 22 年 4 月から平成 29 年 10 月の年齢階級別の患者数の推移を図 1 に、年齢階級別・男女別の患者数を表 1～4 に示した。

都道府県別の人口 10 万あたりの受療率を表 5 に示した。

D. 考察

年齢階級別に見ると、65 歳以上の患者数が多かった。患者数は増加傾向にあり、季節変動が認められた。

都道府県ごとの受療率には一定のばらつきが認められた。たとえば平成 18 年 11 月から平成 29 年 10 月の 1 年間の受療率（人口 10 万あたり）を見ると、最小が沖縄県の 995 人、最大が宮崎県の 1478 人であった。

E. 結論

NDB などレセプトを用いた解析では、病名の正確性などの課題はあるが、今回の分析では新たな大規模調査を実施することなく全国的な発生動向をある程度明らかにすることができことから、NDB を用いた疫学情報の分析の有用性が示されたものと考えられる。

F. 健康危険情報

なし

G. 研究発表

なし

H. 知的財産権の出願・登録状況

なし

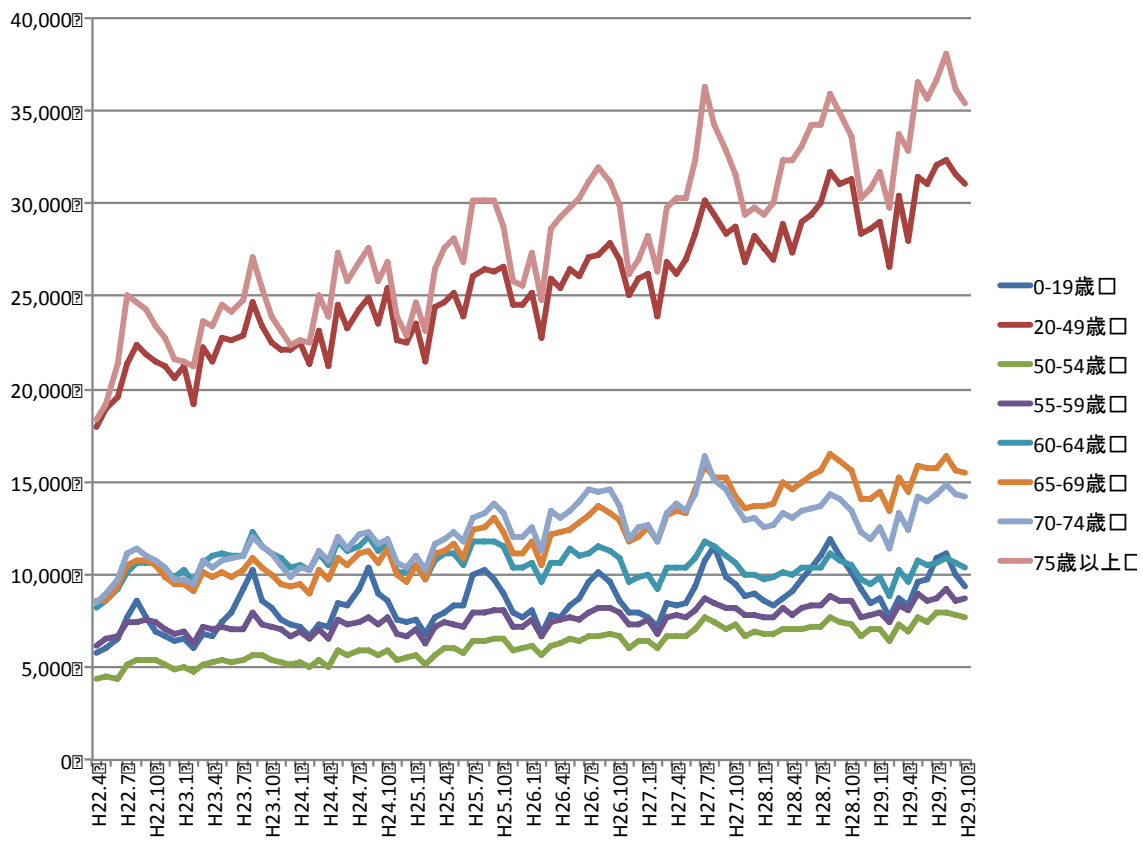


図1 年齢階級別患者数の推移 H22.4～H29.10

表1 年齢階級別患者数（男性）H22.4～H26.3

男	0-19歳	20-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75歳以上
H22.4	2,830	8,112	1,633	2,261	3,320	3,488	3,483	6,559
H22.5	3,028	8,658	1,621	2,452	3,397	3,629	3,652	6,898
H22.6	3,248	8,821	1,637	2,393	3,685	3,865	3,887	7,707
H22.7	3,955	9,675	1,924	2,755	3,991	4,376	4,535	8,840
H22.8	4,837	10,443	2,033	2,749	4,316	4,363	4,716	8,784
H22.9	4,035	9,964	2,040	2,853	4,184	4,385	4,509	8,619
H22.10	3,334	9,598	2,012	2,799	4,318	4,293	4,413	8,276
H22.11	3,382	9,395	1,986	2,689	4,149	4,088	4,333	8,203
H22.12	3,200	9,117	1,898	2,559	3,954	3,950	4,066	7,695
H23.1	3,256	9,687	1,943	2,608	4,144	3,762	4,149	7,589
H23.2	2,958	8,572	1,841	2,487	3,889	3,821	3,913	7,600
H23.3	3,426	9,911	1,967	2,655	4,269	4,177	4,420	8,411
H23.4	3,350	9,654	1,990	2,651	4,467	4,067	4,296	8,395
H23.5	3,762	10,203	2,100	2,735	4,547	4,215	4,405	8,819
H23.6	4,055	10,289	2,024	2,665	4,394	3,988	4,549	8,819
H23.7	4,902	10,295	2,075	2,621	4,330	4,190	4,470	8,972
H23.8	5,540	11,473	2,179	2,981	4,971	4,569	4,936	9,640
H23.9	4,399	10,627	2,113	2,734	4,601	4,214	4,686	8,873
H23.10	4,020	10,104	2,141	2,759	4,490	4,133	4,538	8,448
H23.11	3,826	9,855	1,954	2,724	4,358	3,836	4,253	8,120
H23.12	3,629	9,631	1,967	2,478	4,219	3,756	4,038	7,882
H24.1	3,608	10,440	2,048	2,613	4,260	3,958	4,264	8,152
H24.2	3,333	9,493	1,882	2,518	4,108	3,720	4,302	8,051
H24.3	3,648	10,255	2,066	2,652	4,438	4,207	4,562	9,023
H24.4	3,630	9,674	1,946	2,412	4,296	4,060	4,474	8,419
H24.5	4,188	11,064	2,323	2,774	4,755	4,487	4,960	9,871
H24.6	4,259	10,607	2,113	2,741	4,507	4,377	4,673	9,317
H24.7	4,904	11,172	2,313	2,727	4,684	4,660	5,030	9,581
H24.8	5,672	11,620	2,283	2,780	4,775	4,602	4,981	9,779
H24.9	4,659	10,922	2,200	2,734	4,411	4,375	4,601	9,220
H24.10	4,239	11,529	2,260	2,917	4,809	4,753	4,957	9,800
H24.11	3,829	10,028	2,069	2,597	4,104	4,126	4,425	8,571
H24.12	3,702	9,945	2,052	2,594	4,028	3,944	4,312	8,279
H25.1	3,720	10,616	2,111	2,610	4,156	4,401	4,494	8,821
H25.2	3,369	9,598	1,898	2,405	3,910	4,093	4,188	8,408
H25.3	3,844	11,030	2,164	2,721	4,316	4,596	4,869	9,419
H25.4	3,922	11,243	2,363	2,881	4,478	4,735	4,875	9,758
H25.5	4,163	11,197	2,326	2,806	4,521	4,776	4,990	10,186
H25.6	4,298	10,810	2,177	2,670	4,224	4,576	4,740	9,711
H25.7	5,264	11,660	2,428	2,942	4,714	5,179	5,358	10,877
H25.8	5,570	12,194	2,437	2,970	4,717	5,180	5,433	10,685
H25.9	5,006	11,888	2,456	3,033	4,595	5,148	5,557	10,605
H25.10	4,460	11,846	2,495	3,025	4,461	5,030	5,355	10,244
H25.11	3,980	11,014	2,189	2,669	4,269	4,740	4,863	9,048
H25.12	3,886	10,980	2,277	2,686	4,106	4,577	4,850	9,004
H26.1	4,084	11,299	2,370	2,865	4,268	4,860	5,249	9,840
H26.2	3,355	10,189	2,118	2,491	3,822	4,301	4,646	8,864
H26.3	3,888	11,734	2,351	2,870	4,213	5,067	5,516	10,272

表2 年齢階級別患者数（男性）H26.4～H29.10

男	0-19歳	20-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75歳以上
H26.4	3,736	11,558	2,363	2,858	4,280	5,100	5,424	10,433
H26.5	4,161	11,939	2,573	2,938	4,516	5,071	5,674	10,724
H26.6	4,521	11,713	2,455	2,858	4,308	5,237	5,662	11,048
H26.7	5,040	12,268	2,553	2,971	4,368	5,345	5,860	11,219
H26.8	5,514	12,669	2,612	3,053	4,439	5,604	5,893	10,971
H26.9	5,065	12,810	2,607	3,088	4,394	5,436	5,941	11,191
H26.10	4,349	12,140	2,644	2,970	4,339	5,313	5,623	10,589
H26.11	4,072	11,247	2,281	2,819	3,845	4,986	4,865	9,301
H26.12	4,054	11,449	2,531	2,795	3,902	5,048	5,037	9,528
H27.1	3,946	11,863	2,478	2,785	3,940	5,220	5,259	10,236
H27.2	3,544	10,656	2,277	2,589	3,599	4,884	4,785	9,468
H27.3	4,233	11,996	2,597	2,895	4,075	5,443	5,492	10,584
H27.4	4,128	11,715	2,536	2,941	4,108	5,615	5,649	10,880
H27.5	4,284	12,347	2,654	2,942	4,184	5,445	5,479	10,999
H27.6	4,742	12,655	2,722	3,105	4,389	6,067	5,928	11,671
H27.7	5,771	13,651	2,985	3,198	4,653	6,527	6,485	12,868
H27.8	6,436	13,696	2,939	3,144	4,602	6,286	6,042	12,100
H27.9	5,173	13,091	2,747	3,085	4,438	6,260	5,858	11,593
H27.10	4,736	13,013	2,744	3,156	4,241	5,774	5,666	11,284
H27.11	4,483	12,215	2,553	2,843	4,079	5,660	5,206	10,444
H27.12	4,452	12,437	2,605	2,950	3,953	5,726	5,350	10,340
H28.1	4,401	12,517	2,621	2,953	3,882	5,684	5,155	10,555
H28.2	4,265	12,176	2,630	2,900	3,898	5,705	5,161	10,704
H28.3	4,455	12,879	2,674	3,095	4,032	6,158	5,498	11,535
H28.4	4,635	12,273	2,775	2,980	3,972	6,123	5,469	11,563
H28.5	4,890	13,317	2,721	3,145	4,109	6,148	5,560	11,956
H28.6	5,229	13,056	2,730	3,262	4,129	6,186	5,449	12,351
H28.7	5,864	13,652	2,765	3,094	4,084	6,238	5,453	12,164
H28.8	6,480	14,791	2,989	3,366	4,443	6,829	5,837	12,963
H28.9	5,776	14,191	2,872	3,222	4,167	6,600	5,812	12,498
H28.10	5,250	13,814	2,802	3,225	4,181	6,384	5,392	11,952
H28.11	4,657	12,554	2,567	2,968	3,877	5,922	5,090	10,989
H28.12	4,295	12,683	2,692	2,924	3,810	5,789	4,972	10,943
H29.1	4,423	13,349	2,733	3,069	3,872	6,027	5,189	11,470
H29.2	3,913	11,738	2,486	2,890	3,413	5,522	4,668	10,790
H29.3	4,412	13,634	2,801	3,129	3,949	6,252	5,503	12,213
H29.4	4,212	12,571	2,745	3,077	3,772	5,952	5,100	11,784
H29.5	5,033	14,237	2,953	3,415	4,224	6,682	5,881	13,332
H29.6	4,949	13,784	2,851	3,195	4,232	6,621	5,788	12,958
H29.7	5,694	14,659	3,010	3,302	4,114	6,484	5,907	13,395
H29.8	6,132	14,945	3,121	3,553	4,345	6,738	6,099	13,683
H29.9	5,346	14,274	3,169	3,273	4,295	6,400	5,801	12,910
H29.10	4,916	14,037	2,924	3,350	4,090	6,427	5,886	12,750

表3 年齢階級別患者数（女性）H22.4～H26.3

女	0-19歳	20-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75歳以上
H22.4	2,920	9,833	2,674	3,834	4,845	5,069	5,014	11,790
H22.5	2,982	10,247	2,848	4,099	5,204	5,003	5,331	12,274
H22.6	3,311	10,740	2,756	4,254	5,554	5,462	5,816	13,650
H22.7	3,752	11,630	3,270	4,668	6,101	6,135	6,568	16,176
H22.8	3,771	11,899	3,307	4,748	6,307	6,378	6,619	15,937
H22.9	3,708	11,922	3,293	4,687	6,469	6,392	6,442	15,704
H22.10	3,573	11,931	3,338	4,662	6,299	6,142	6,319	15,089
H22.11	3,291	11,799	3,192	4,385	6,023	5,829	6,054	14,601
H22.12	3,183	11,461	2,990	4,188	5,872	5,517	5,656	13,848
H23.1	3,242	11,502	3,064	4,273	6,091	5,667	5,620	13,873
H23.2	3,010	10,617	2,878	3,844	5,669	5,294	5,552	13,654
H23.3	3,329	12,338	3,224	4,462	6,313	5,955	6,388	15,267
H23.4	3,365	11,869	3,277	4,420	6,479	5,741	6,121	14,935
H23.5	3,708	12,509	3,293	4,454	6,567	5,914	6,381	15,776
H23.6	3,829	12,297	3,226	4,399	6,621	5,921	6,355	15,308
H23.7	4,306	12,545	3,269	4,431	6,679	5,995	6,523	15,786
H23.8	4,692	13,201	3,482	4,907	7,280	6,354	7,089	17,486
H23.9	4,209	12,745	3,539	4,557	6,924	6,165	6,850	16,511
H23.10	4,146	12,381	3,280	4,448	6,666	5,904	6,567	15,498
H23.11	3,760	12,244	3,291	4,343	6,469	5,597	6,205	15,000
H23.12	3,655	12,447	3,112	4,148	6,128	5,605	5,811	14,435
H24.1	3,539	12,031	3,195	4,305	6,265	5,494	6,092	14,421
H24.2	3,328	11,874	3,085	4,023	6,166	5,228	5,929	14,499
H24.3	3,698	12,892	3,300	4,394	6,639	6,013	6,693	16,053
H24.4	3,518	11,502	3,104	4,111	6,255	5,614	6,296	15,477
H24.5	4,296	13,457	3,588	4,765	7,079	6,355	7,008	17,514
H24.6	4,071	12,634	3,475	4,513	6,742	6,185	6,771	16,458
H24.7	4,375	13,172	3,594	4,698	6,853	6,433	7,184	17,245
H24.8	4,757	13,261	3,664	4,951	7,277	6,640	7,353	17,774
H24.9	4,305	12,637	3,486	4,522	6,835	6,230	7,086	16,641
H24.10	4,281	13,940	3,679	4,763	6,911	6,599	7,006	17,031
H24.11	3,790	12,595	3,358	4,208	6,042	5,845	6,244	15,314
H24.12	3,702	12,533	3,437	4,113	6,125	5,696	6,062	14,609
H25.1	3,786	12,903	3,505	4,462	6,330	6,044	6,475	15,853
H25.2	3,368	11,907	3,211	3,923	5,881	5,678	6,025	14,747
H25.3	3,897	13,355	3,544	4,398	6,466	6,513	6,750	17,040
H25.4	3,968	13,459	3,728	4,565	6,607	6,505	7,071	17,893
H25.5	4,107	13,926	3,740	4,562	6,654	6,916	7,261	17,975
H25.6	4,048	13,137	3,556	4,459	6,308	6,291	7,005	17,157
H25.7	4,754	14,474	3,974	4,999	7,069	7,212	7,659	19,339
H25.8	4,657	14,228	3,951	4,916	7,016	7,380	7,881	19,429
H25.9	4,663	14,472	4,025	4,985	7,237	7,844	8,255	19,535
H25.10	4,475	14,774	4,047	5,009	7,109	7,315	7,906	18,563
H25.11	3,977	13,573	3,724	4,518	6,133	6,433	7,140	16,762
H25.12	3,836	13,605	3,734	4,483	6,230	6,537	7,140	16,543
H26.1	3,950	13,891	3,847	4,678	6,375	6,942	7,306	17,544
H26.2	3,393	12,618	3,530	4,118	5,720	6,232	6,654	15,944
H26.3	3,966	14,202	3,829	4,619	6,461	7,082	7,881	18,345

表4 年齢階級別患者数（女性）H26.4～H29.10

女	0-19歳	20-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75歳以上
H26.4	3,930	13,910	3,969	4,671	6,308	7,173	7,623	18,851
H26.5	4,214	14,551	3,904	4,741	6,891	7,321	7,776	19,114
H26.6	4,189	14,313	3,926	4,749	6,654	7,514	8,241	19,244
H26.7	4,571	14,835	4,160	4,918	6,826	7,887	8,703	19,983
H26.8	4,612	14,514	4,031	5,156	7,034	8,056	8,615	20,946
H26.9	4,528	15,086	4,146	5,100	6,877	7,934	8,700	20,011
H26.10	4,257	14,882	4,056	5,018	6,598	7,590	8,061	19,265
H26.11	3,882	13,795	3,787	4,510	5,771	6,851	7,002	16,895
H26.12	3,954	14,560	3,925	4,570	5,905	7,030	7,490	17,486
H27.1	3,753	14,378	3,898	4,729	6,003	7,277	7,470	17,990
H27.2	3,652	13,230	3,737	4,213	5,638	6,906	7,051	16,892
H27.3	4,161	14,833	4,118	4,747	6,264	7,712	7,765	19,148
H27.4	4,197	14,509	4,092	4,856	6,311	7,842	8,177	19,420
H27.5	4,156	14,566	4,054	4,774	6,157	7,860	7,955	19,302
H27.6	4,648	15,684	4,366	5,003	6,488	8,479	8,414	20,717
H27.7	4,967	16,480	4,692	5,464	7,126	9,391	9,830	23,426
H27.8	5,122	15,715	4,461	5,311	6,944	8,922	9,025	22,165
H27.9	4,726	15,256	4,362	5,125	6,610	8,924	8,775	21,212
H27.10	4,691	15,803	4,519	5,063	6,432	8,370	8,084	20,240
H27.11	4,346	14,658	4,056	4,953	5,886	7,870	7,665	18,928
H27.12	4,453	15,835	4,271	4,811	6,098	7,979	7,697	19,431
H28.1	4,214	15,058	4,140	4,720	5,892	7,975	7,365	18,791
H28.2	4,085	14,841	4,140	4,820	5,983	8,164	7,467	19,340
H28.3	4,242	15,999	4,419	5,096	6,136	8,764	7,811	20,805
H28.4	4,485	15,093	4,304	4,882	6,043	8,407	7,600	20,741
H28.5	4,870	15,647	4,391	5,092	6,201	8,830	7,912	21,137
H28.6	5,175	16,322	4,443	5,108	6,229	9,103	8,133	21,925
H28.7	5,115	16,395	4,446	5,218	6,296	9,341	8,282	22,121
H28.8	5,405	16,848	4,699	5,427	6,690	9,720	8,471	22,897
H28.9	5,277	16,875	4,616	5,329	6,536	9,580	8,275	22,352
H28.10	4,879	17,510	4,502	5,352	6,315	9,185	7,986	21,676
H28.11	4,514	15,783	4,136	4,757	5,901	8,174	7,210	19,243
H28.12	4,153	16,006	4,298	4,861	5,650	8,253	6,989	19,818
H29.1	4,226	15,622	4,302	4,939	6,012	8,370	7,331	20,196
H29.2	3,782	14,828	3,978	4,523	5,455	7,948	6,734	19,051
H29.3	4,300	16,786	4,480	5,240	6,257	8,939	7,743	21,546
H29.4	4,131	15,459	4,218	5,029	5,833	8,539	7,253	21,095
H29.5	4,633	17,217	4,748	5,540	6,489	9,168	8,346	23,155
H29.6	4,742	17,214	4,591	5,395	6,285	9,118	8,165	22,673
H29.7	5,150	17,365	4,910	5,432	6,472	9,295	8,474	23,231
H29.8	5,060	17,370	4,861	5,649	6,560	9,591	8,730	24,332
H29.9	4,696	17,237	4,594	5,361	6,318	9,206	8,567	23,295
H29.10	4,445	17,043	4,785	5,413	6,325	9,078	8,280	22,670

表5 都道府県別の人口10万あたりの受療率（初診）

	月平均	人口10万人当 たり	直近1年合計	人口10万当 たり	65歳以上直近1 年合計	65歳以上人口 10万当たり
日本全体	111,234	87.5	1,529,719	1207	747,723	2127
北海道	5,097	94.7	69,535	1307	36,754	2252
青森県	1,228	93.9	16,394	1283	8,535	2097
岩手県	1,056	82.5	14,699	1171	7,822	1956
宮城県	2,069	88.7	28,363	1221	13,367	2118
秋田県	1,019	99.6	13,917	1397	7,687	2171
山形県	1,097	97.6	14,551	1320	7,333	2066
福島県	1,671	87.3	22,949	1219	11,381	2000
茨城県	2,376	81.5	31,793	1099	15,536	1897
栃木県	1,592	80.6	22,577	1154	10,925	2038
群馬県	1,647	83.5	22,173	1131	11,022	1944
埼玉県	5,312	73.1	76,112	1041	36,935	1944
千葉県	4,732	76.0	66,615	1067	33,233	1964
東京都	12,487	92.4	172,990	1260	69,957	2214
神奈川県	7,114	78.0	101,175	1105	48,665	2140
新潟県	1,942	84.3	27,361	1207	14,530	2049
富山県	918	86.1	11,829	1120	6,164	1846
石川県	972	84.2	12,934	1128	6,372	1925
福井県	680	86.4	9,145	1174	4,539	1956
山梨県	782	93.7	10,548	1282	5,341	2180
長野県	1,867	89.0	25,375	1222	13,226	2044
岐阜県	1,876	92.3	25,524	1271	12,829	2178
静岡県	3,350	90.5	44,907	1222	22,982	2150
愛知県	6,015	80.4	82,659	1098	38,236	2065
三重県	1,496	82.4	22,119	1229	11,054	2118
滋賀県	1,017	72.0	14,143	1001	6,726	1884
京都府	2,198	84.2	29,909	1151	14,971	2015
大阪府	7,753	87.7	107,440	1218	51,642	2153
兵庫県	4,928	89.0	69,000	1254	34,910	2241
奈良県	1,230	90.2	16,298	1209	8,710	2135
和歌山県	949	98.5	13,166	1393	6,895	2268
鳥取県	546	95.3	7,134	1263	3,690	2109
島根県	702	101.1	9,314	1360	4,906	2133
岡山県	1,775	92.3	23,684	1242	11,707	2065
広島県	2,918	102.6	37,523	1326	18,816	2326
山口県	1,312	93.4	17,900	1294	9,882	2139
徳島県	743	98.3	9,519	1281	5,069	2103
香川県	982	100.7	12,742	1318	6,604	2194
愛媛県	1,356	97.9	17,620	1292	9,413	2154
高知県	680	93.5	8,722	1222	4,774	1957
福岡県	4,787	93.8	67,181	1315	32,023	2314
佐賀県	834	100.1	11,796	1432	5,648	2353
長崎県	1,346	97.7	18,009	1330	9,661	2279
熊本県	1,647	92.2	23,677	1341	12,090	2277
大分県	1,146	98.3	15,681	1361	8,372	2281
宮崎県	1,275	115.5	16,091	1478	8,237	2437
鹿児島県	1,675	101.6	22,564	1388	12,046	2404
沖縄県	1,040	72.5	14,362	995	6,506	2147

平成 29 年度厚生労働科学研究費補助金（厚生労働科学特別研究事業）

診療情報データベースを用いた带状疱疹の疫学等に関する研究

分担研究報告書

NDB サンプルングデータを用いた带状疱疹の疫学等に関する研究

研究分担者 白岩 健（国立保健医療科学院 主任研究官）

研究要旨

研究目的: 診療情報データベース（NDB (National DataBase) から医科レセプト及び DPC (Diagnosis Procedure Combination) レセプト) を用いて、带状疱疹に関する診療情報を分析し、現在の全国での疾病負荷を推計するとともに、带状疱疹の診療にかかる費用の全体像を把握し、以て定期接種導入の議論に必要な科学的知見を提供することを目的とした。

研究方法: 2012 年 1 月から 3 ヶ月ごと、2015 年 10 月までの 16 ヶ月分の NDB サンプルングデータ（入院外、DPC、入院外）を用いて、带状疱疹および带状疱疹後神経痛の患者数ならびに費用を算出した。病名については疑い病名を除き、診療開始日をもとに初診と判断した。

結果: 入院外データの分析においては、带状疱疹の受療患者数・新患者数ならびに带状疱疹後神経痛の受療患者数・新患者数は増加傾向にあることが確認された。带状疱疹外来患者数を年齢別に見ると、高齢の患者が多かった。入院外医療費は 1 ヶ月平均 2268.89 点(22688.9 円)であったが、带状疱疹の病名が付いた患者が同一月に他疾患の治療を受けた場合等の費用も含まれていることに留意する必要がある。なお、入院外レセプトに記載された点数であり、調剤レセプトが含まれていない。入院・DPC データの分析では、やはり高齢の患者が多かった。

まとめ:

NDB などレセプトを用いた解析では、病名の正確性などの課題はあるが、今回の分析では新たな大規模調査を実施することなく全国的な発生動向や疾病負担を一定程度明らかにすることができたことから、NDB を用いた疫学情報の分析の有用性が示されたものと考えられる。

A. 研究目的

今般、带状疱疹の発症予防を目的とした带状疱疹ワクチンが承認され、厚生科学審議会にお

いて、定期接種に位置付けることの是非に関する検討が開始された。過去に報告された様々な科学的知見を収集・整理したファクトシートに基づいた議論が行われたが、十分に把握されて

いない科学的知見等として、全国レベルでの疾病負荷が把握されていないこと、帯状疱疹の治療の現状や診療にかかる費用の現状が十分に明らかとなっていないこと、それらに基づく国内の状況を踏まえた定期接種導入により期待できる効果や費用対効果の推計がなされていないこと、が指摘された。

本研究では、診療情報データベース（NDB（National DataBase）から医科レセプト及びDPC（Diagnosis Procedure Combination）レセプト等）等を用いて、帯状疱疹に関する診療情報を分析し、現在の全国での疾病負荷を推計するとともに、帯状疱疹の診療にかかる費用の全体像を把握し、以て定期接種導入の議論に必要な科学的知見を提供することを目的とした。

B. 研究方法

2012年1月から3ヶ月ごと、2015年10月までの16ヶ月分のNDB サンプルングデータ（入院外、DPC、入院外）を用いて、帯状疱疹ならびに帯状疱疹後神経痛の患者数ならびに費用を算出した。病名については疑い病名を除き、診療開始日をもとに初診と判断した。

NDB サンプルングデータは入院とDPCについては10%抽出、入院外については1%抽出である。

帯状疱疹および帯状疱疹後神経痛の治療薬は表1・2の通りとし、帯状疱疹治療薬か帯状疱疹後神経痛治療薬か、また内服・注射・外用の別で、6グループに分けた。

神経ブロック治療は、L100 神経ブロック（局所麻酔剤又はボツリヌス毒素使用）、L101 神経ブロック（神経破壊剤又は高周波凝固法使用）、L102 神経幹内注射、L103 カテラン硬膜外注射、L104 トリガーポイント注

射、L105 硬膜外ブロックにおける麻酔剤の持続的注入（1日につき）（チューブ挿入当日を除く。）を対象とした。

入院外データを用いた分析項目は以下の通りである。

1、毎月の帯状疱疹患者数、帯状疱疹新患者数、帯状疱疹後神経痛患者数、帯状疱疹後神経痛新患者数。以上について、2012年1月から2015年10月（16ヶ月分）の推移。

2、帯状疱疹患者における患者数、新患者数、診療実日数平均値、合計点数平均値、対象薬剤点数平均値、対象薬剤出現患者数、そのほかの薬剤点数平均値、その他の薬剤出現患者数、L100-L105 点数平均値、L100-105 出現患者数。以上について、2012年1月から2015年10月の年齢階級別の平均値。

3、帯状疱疹後神経痛患者における患者数、新患者数、診療実日数平均値、合計点数平均値、対象薬剤点数平均値、対象薬剤出現患者数、そのほかの薬剤点数平均値、その他の薬剤出現患者数、L100-L105 点数平均値、L100-105 出現患者数の以上について、2012年1月から2015年10月の年齢階級別の平均値。

4、帯状疱疹患者数、帯状疱疹新患者数、帯状疱疹後神経痛患者数、帯状疱疹後神経痛新患者数、対象薬剤出現患者数、対象薬剤点数合計、神経ブロック治療出現患者数、神経ブロック治療点数合計。以上について、2015年1月・4月・7月・10月の値。

入院・DPC データを用いた分析項目は以下の通りである。

1、帯状疱疹患者における患者数、新患者数、入院日数平均値、診療実日数平均値、合計点数平均値、対象薬剤点数平均値、対象薬剤出現患者数、そのほかの薬剤点数平均値、その他の薬剤

出現患者数、L100-L105 点数平均値、L100-105 出現患者数。以上について、2012 年 1 月から 2015 年 10 月の年齢階級別の平均値。

2、帯状疱疹後神経痛患者における患者数、新患数、入院日数平均値、診療実日数平均値、合計点数平均値、対象薬剤点数平均値、対象薬剤出現患者数、そのほかの薬剤点数平均値、その他の薬剤出現患者数、L100-L105 点数平均値、L100-105 出現患者数。以上について、2012 年 1 月から 2015 年 10 月の年齢階級別の平均値。

3、帯状疱疹患者数、帯状疱疹新患数、帯状疱疹後神経痛患者数、帯状疱疹後神経痛新患数、対象薬剤出現患者数、対象薬剤点数合計、神経ブロック治療出現患者数、神経ブロック治療点数合計。以上について、2015 年 1 月・4 月・7 月・10 月の値。

C. 研究結果

毎月の帯状疱疹患者数、帯状疱疹新患数、帯状疱疹後神経痛患者数、帯状疱疹後神経痛新患数の推移を図 1 に示した。

入院外の帯状疱疹患者における患者数、新患数、診療実日数平均値、合計点数平均値、対象薬剤点数平均値、対象薬剤出現患者数、そのほかの薬剤点数平均値、その他の薬剤出現患者数、L100-L105 点数平均値、L100-105 出現患者数の、1 ヶ月あたりの平均値を表 3 に示した。

入院外の帯状疱疹後神経痛患者における患者数、新患数、診療実日数平均値、合計点数平均値、対象薬剤点数平均値、対象薬剤出現患者数、そのほかの薬剤点数平均値、その他の薬剤出現患者数、L100-L105 点数平均値、L100-105 出現患者数の、1 ヶ月あたりの平均値を表 4 に示した。

入院外の帯状疱疹患者数、帯状疱疹新患数、帯状疱疹後神経痛患者数、帯状疱疹後神経痛新患数、対象薬剤出現患者数、対象薬剤点数合計、神経ブロック治療出現患者数、神経ブロック治療点数合計の、2015 年 1 月・4 月・7 月・10 月の値を表 5 に示した。

入院の帯状疱疹患者における患者数、新患数、入院日数平均値、診療実日数平均値、合計点数平均値、対象薬剤点数平均値、対象薬剤出現患者数、そのほかの薬剤点数平均値、その他の薬剤出現患者数、L100-L105 点数平均値、L100-105 出現患者数の、1 ヶ月あたりの平均値を表 6 に示した。

入院の帯状疱疹後神経痛患者における患者数、新患数、入院日数平均値、診療実日数平均値、合計点数平均値、対象薬剤点数平均値、対象薬剤出現患者数、そのほかの薬剤点数平均値、その他の薬剤出現患者数、L100-L105 点数平均値、L100-105 出現患者数の、1 ヶ月あたりの平均値を表 7 に示した。

入院の帯状疱疹患者数、帯状疱疹新患数、帯状疱疹後神経痛患者数、帯状疱疹後神経痛新患数、対象薬剤出現患者数、対象薬剤点数合計、神経ブロック治療出現患者数、神経ブロック治療点数合計の、2015 年 1 月・4 月・7 月・10 月の値を表 8 に示した。

D. 考察

入院外データの分析においては、帯状疱疹の受療患者数・新患数ならびに帯状疱疹後神経痛の受療患者数・新患数は、季節変動とともに増加傾向にあることが確認された。帯状疱疹外来患者数を年齢別に見ると、75 歳以上が 1 ヶ月平均で 1249.88 人、70-75 歳未満が 449.50 人、

65-70 歳未満が 367.69 人と、高齢の患者が多かった。

入院外医療費の合計点数は平均 2268.89 点であったが、带状疱疹の病名が付いた患者が同一月に他疾患の治療を受けた場合の費用も含まれていることに留意する必要がある。なお、入院外レセプトに記載された点数であり、調剤レセプトが含まれていない。

入院外レセプトで带状疱疹の病名がついた患者のうち、带状疱疹治療薬または带状疱疹後神経痛治療薬が院内処方にて処方されている患者は 13.3% (3212.69 人中 425.69 人) であった。

入院外レセプトで带状疱疹後神経痛の病名がついた患者のうち、带状疱疹治療薬または带状疱疹後神経痛治療薬が院内処方にて処方されている患者は 13.0% (974.94 人中 126.75 人) であった。また、神経ブロック治療を受けている患者は 7.9% (974.94 人中 77.38 人) であった。

入院・DPC データの分析では、入院外と同様にやはり高齢の患者が多く、平均入院日数は带状疱疹で 150.34 日、带状疱疹後神経痛で 77.60 日と長かったが、この中には带状疱疹や带状疱疹後神経痛が入院の主たる原因ではない患者も含まれていると考えられる。

E. 結論

NBD などレセプトを用いた解析では、病名の正確性などの課題はあるが、今回の分析では新たな大規模調査を実施することなく全国的な発

生動向や疾病負担を一定程度明らかにすることができたことから、NDB を用いた疫学情報の分析の有用性が示されたものと考えられる。

F. 健康危険情報

なし

G. 研究発表

なし

H. 知的財産権の出願・登録状況

なし

表1 薬剤グループ1の対象医薬品名

グループNo	レセ電算コード	医薬品名称
01	610406386	ゾビラックス顆粒40%
01	610433006	アシロミン錠200 200mg
01	610443030	バルトレックス錠500 500mg
01	610453009	アシビル内服ゼリー200mg
01	610453010	アシビル内服ゼリー800mg
01	610453095	ビクロックス顆粒40%
01	610453096	ビクロックスシロップ8%
01	610461001	アシクロビル200mg錠
01	610462012	バルトレックス顆粒50%
01	610463007	アストリックドライシロップ80%
01	616250001	ゾビラックス錠400 400mg
01	616290163	ゾビラックス錠200 200mg
01	620003456	アシクロビル40%顆粒
01	620003457	アシクロビル400mg錠
01	620006802	ファミビル錠250mg
01	620009300	アシロミン錠400 400mg
01	621676401	アシクロビルDS80%「サワイ」
01	622266101	バラシクロビル錠500mg「CEO」
01	622268601	バラシクロビル錠500mg「サトウ」
01	622269301	バラシクロビル錠500mg「杏林」
01	622269901	バラシクロビル錠500mg「YD」
01	622271401	バラシクロビル錠500mg「日医工」
01	622271501	バラシクロビル顆粒50%「日医工」
01	622273001	バラシクロビル錠500mg「ファイザー」
01	622275501	バラシクロビル錠500mg「わかもと」
01	622276101	バラシクロビル錠500mg「アメル」
01	622276901	バラシクロビル錠500mg「KOG」
01	622277801	バラシクロビル錠500mg「オーハラ」
01	622281701	バラシクロビル顆粒50%「トーフ」
01	622281801	バラシクロビル錠500mg「トーフ」
01	622283301	バラシクロビル錠500mg「テバ」
01	622285501	バラシクロビル粒状錠500mg「モチダ」
01	622286101	バラシクロビル顆粒50%「明治」
01	622286501	バラシクロビル錠500mg「明治」
01	622286801	バラシクロビル錠500mg「DSEP」
01	622287401	バラシクロビル錠500mg「ケミファ」
01	622287801	バラシクロビル錠500mg「JG」
01	622291701	バラシクロビル錠500mg「EE」
01	622292601	バラシクロビル顆粒50%「MEEK」
01	622292701	バラシクロビル錠500mg「MEEK」
01	622293201	バラシクロビル錠500mg「三和」
01	622295101	バラシクロビル錠500mg「F」
01	622295201	バラシクロビル錠500mg「日本臓器」
01	622295901	バラシクロビル錠500mg「サワイ」
01	622297001	バラシクロビル錠500mg「NP」
01	622297701	バラシクロビル錠500mg「FFP」
01	622298701	バラシクロビル錠500mg「科研」
01	622301701	バラシクロビル錠500mg「PP」
01	622302701	バラシクロビル錠500mg「TCK」
01	622304301	バラシクロビル錠500mg「イワキ」
01	622304401	バラシクロビル錠500mg「ツルハラ」
01	622304501	バラシクロビル錠500mg「DK」

表2 薬剤グループ2・3・4・5・6の対象医薬品名

グループNo	レセ電算コード	医薬品名称
02	620003746	ゾピラックス点滴静注用250 250mg
02	620006283	ピクロックス点滴静注125mg
02	620006284	ピクロックス点滴静注250mg
02	621144401	ビダラビン点滴静注用300mg「F」
02	621144901	アシクロビル点滴静注用250mg「サワイ」
02	621384303	アシクロビル点滴静注液250mg「トーワ」
02	621384402	アシクロビル点滴静注用250mg「PP」
02	621384411	アシクロビル点滴静注用250mg「アイロム」
02	621384414	アシクロビル点滴静注用250mg「トーワ」
02	621384424	アシクロビル点滴静注用250mg「SN」
02	621660102	アシクロビル点滴静注液250mg/バッグ100mL「アイロム」
02	622325900	アシクロビル250mg注射液
03	620000360	エアーナース軟膏5%
03	620002305	エアーナースクリーム5%
03	620003042	ゾピラックスクリーム5%
03	620006404	カサルクリーム3%
03	620006495	ビダラビン軟膏3%「MEEK」
03	620006496	ビダラビン軟膏3%「タイヨー」
03	620007574	アラエビン軟膏3%
03	620009008	シルベラン軟膏3%
03	621146502	ビダラビン軟膏3%「SW」
03	621146601	ビダラビン軟膏3%「トーワ」
03	621146701	ビダラビン軟膏3%「F」
03	621354901	ビダラビン軟膏3%「イワキ」
03	621447501	アシクロビル軟膏5%「トーワ」
03	621447603	アシクロビル軟膏5%「テバ」
03	621995901	ビダラビン軟膏3%「JG」
03	660444023	シルベラン軟膏 3%
03	660453038	ビルヘキササルクリーム5%
03	666250002	ゾピラックス軟膏5%
04	621983701	リリカカプセル25mg
04	621983801	リリカカプセル75mg
04	621983901	リリカカプセル150mg
05	620007022	ノイロトロピン錠4単位
06	620004716	ノイロトロピン注射液1. 2単位 1mL
06	620004717	ノイロトロピン注射液3. 6単位 3mL
06	640412048	ナプトピン注 3mL

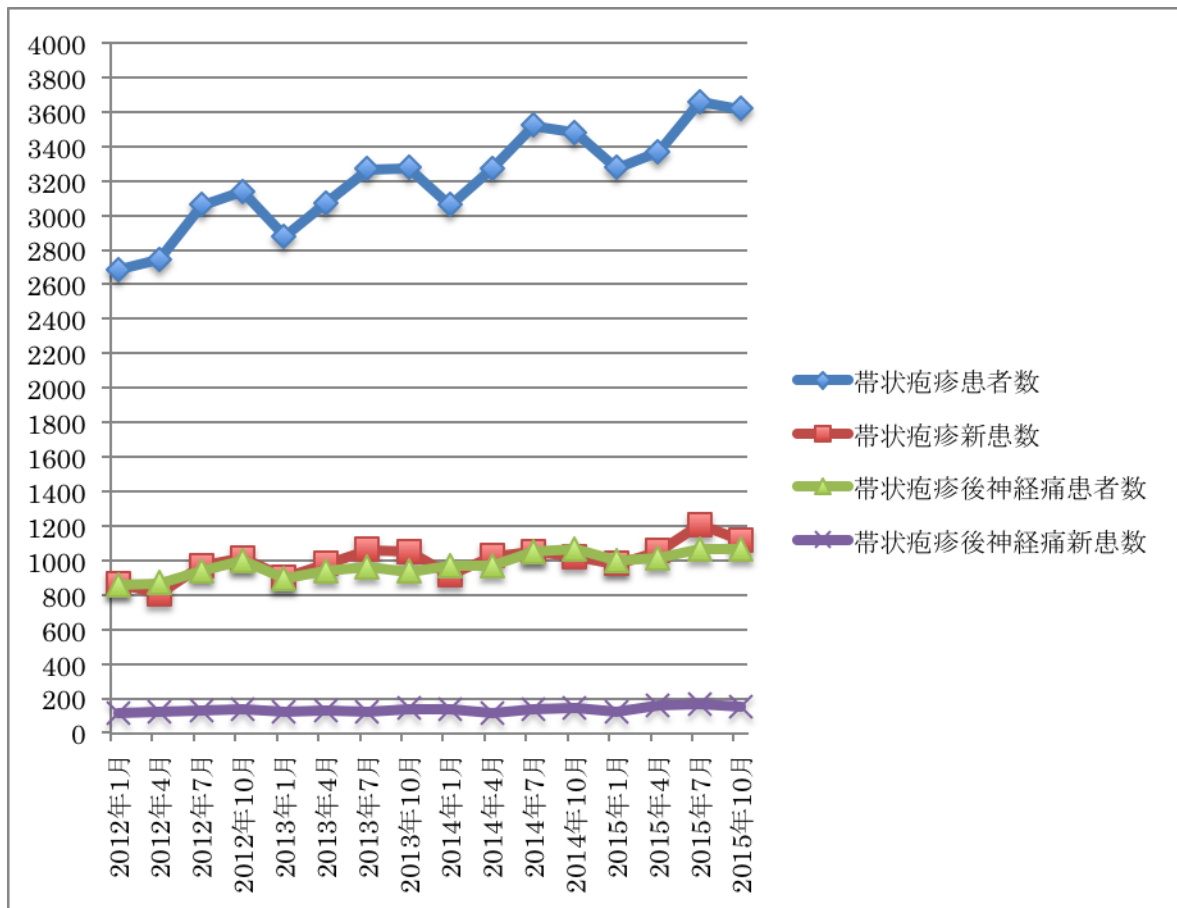


図1 带状疱疹患者数および带状疱疹後神経痛の患者数の推移（入院外レセプト1%抽出）

表3 入院外データを用いた帯状疱疹患者の年齢階級別の集計結果

(2012年1月から2015年10月までの16ヶ月分の平均値、入院外レセプト1%抽出)

項目名	すべて	0歳～10歳未満	10歳～20歳未満	20歳～30歳未満	30歳～40歳未満	40歳～50歳未満	50歳～55歳未満	55歳～60歳未満	60歳～65歳未満	65歳～70歳未満	70歳～75歳未満	75歳以上
患者数	3212.69	44.38	65.81	83.56	158.31	205.44	128.88	173.88	285.38	367.69	449.50	1249.88
新患数	1004.75	33.56	47.13	53.38	90.63	96.81	55.31	67.75	98.00	109.25	111.56	241.38
診療実日数平均値	2.34	2.00	1.79	1.82	1.87	1.94	2.07	2.05	2.27	2.31	2.50	2.57
合計点数平均値	2268.89	1012.55	1261.16	1529.43	1651.80	1931.69	2234.83	2244.46	2548.07	2596.82	2669.36	2252.92
対象薬剤点数平均値	856.34	417.72	909.76	1049.45	1052.51	1051.78	1098.49	1004.38	973.96	979.11	831.43	684.13
対象薬剤出現患者数	425.69	5.31	11.88	13.06	25.19	27.00	17.50	23.19	36.06	49.13	58.00	159.38
その他の薬剤点数平均値	1813.74	452.40	566.73	1125.46	1341.50	1806.29	2079.80	2050.26	2398.60	2440.36	2319.38	1466.54
その他の薬剤出現患者数	1318.81	16.06	27.06	30.94	63.00	76.13	49.81	67.13	116.44	149.13	191.81	531.31
L100-L105点数平均値	975.11	0	233.75	308.13	585.73	651.83	1093.61	859.91	1001.34	1194.83	1051.93	921.51
L100-L105出現患者数	119.50	0	0.13	0.50	1.63	4.31	2.88	3.31	7.88	11.69	19.56	67.63

表4 入院外データを用いた帯状疱疹後神経痛患者の年齢階級別の集計結果

(2012年1月から2015年10月までの16ヶ月分の平均値、入院外レセプト1%抽出)

項目名	すべて	0歳～10歳未満	10歳～20歳未満	20歳～30歳未満	30歳～40歳未満	40歳～50歳未満	50歳～55歳未満	55歳～60歳未満	60歳～65歳未満	65歳～70歳未満	70歳～75歳未満	75歳以上
患者数	974.94	0.50	2.50	7.13	19.63	36.31	27.63	36.88	74.00	104.31	159.56	506.50
新患者数	116.88	0.38	1.25	3.06	6.44	8.25	6.06	7.13	11.00	15.50	18.56	39.25
診療実日数平均値	2.26	0.56	2.11	2.15	1.82	2.02	2.05	2.07	2.10	2.12	2.38	2.34
合計点数平均値	2029.26	306.44	1326.43	1696.69	1493.12	2046.73	1891.44	2472.39	2161.79	2181.21	2238.44	1914.69
対象薬剤点数平均値	601.04	114.69	457.19	461.52	741.19	797.52	686.23	771.87	554.52	712.19	621.17	527.91
対象薬剤出現患者数	126.75	0.06	0.44	0.94	2.19	4.00	3.25	4.31	8.69	13.56	19.06	70.25
その他の薬剤点数平均値	1442.49	0	188.10	1348.96	1239.54	1921.98	1500.82	2291.03	2042.71	1942.58	1794.27	1071.50
その他の薬剤出現患者数	383.56	0	0.88	2.44	6.44	12.13	9.88	12.69	27.38	39.81	63.06	208.88
L100-L105点数平均値	983.87	0	0	108.75	497.66	752.23	571.21	866.56	771.69	1129.17	1032.35	956.18
L100-L105出現患者数	77.38	0	0	0.19	0.81	2.69	1.75	1.69	5.00	7.44	13.13	44.69

表5 直近1年の入院外データ（4ヶ月分）の集計結果

（入院外レセプト1%抽出）

	2015年1月	2015年4月	2015年7月	2015年10月
帯状疱疹患者数	3,278	3,372	3,662	3,620
帯状疱疹新患数	984	1,058	1,211	1,122
帯状疱疹後神経痛患者数	999	1,012	1,066	1,066
帯状疱疹後神経痛新患数	106	136	145	133
対象薬剤出現患者数	447	423	443	495
対象薬剤点数合計	364,375	325,084	344,025	402,994
神経ブロック治療出現患者数	126	106	104	119
神経ブロック治療点数合計	134,690	97,670	81,660	86,720

表6 入院・DPC データを用いた帯状疱疹患者の年齢階級別の集計結果

(2012年1月から2015年10月までの16ヶ月分の平均値、入院外.DPC レセプト10%抽出)

項目名	すべて	0歳～10歳 未満	10歳～20 歳未満	20歳～30 歳未満	30歳～40 歳未満	40歳～50 歳未満	50歳～55 歳未満	55歳～60 歳未満	60歳～65 歳未満	65歳～70 歳未満	70歳～75 歳未満	75歳以上
患者数	1456.00	11.00	17.50	22.56	41.69	58.75	40.38	57.25	102.25	139.75	170.81	794.06
新患数	375.19	2.50	4.13	6.13	10.69	13.88	9.69	14.19	22.38	33.06	39.88	218.69
入院日数 平均値	150.34	127.14	136.10	174.21	234.67	238.33	234.41	224.69	247.25	153.50	128.94	125.82
診療実日 数平均値	18.09	19.42	16.55	15.58	14.83	17.17	17.61	17.38	16.80	17.21	16.72	19.13
対象薬剤 点数平均 値	1643.92	2245.95	2595.17	2353.24	2229.41	1866.54	1580.42	1630.32	1635.16	1564.90	1640.83	1535.66
対象薬剤 出現患者 数	635.31	5.56	9.69	12.31	22.06	30.13	21.44	30.69	52.44	69.44	79.75	301.81
その他の 薬剤点数 平均値	19014.62	40212.19	35922.97	35783.39	31845.35	41167.45	31640.70	35814.38	30823.77	24380.38	17779.55	10187.41
その他の 薬剤出現 患者数	1284.38	10.88	17.25	21.94	40.94	56.81	38.69	55.06	97.38	127.88	156.13	661.44
L100-L105 点数平均 値	1501.47	0	193.75	230.00	556.88	1545.00	882.40	773.75	1458.07	1492.14	1579.63	1383.51
L100-L105 出現患者 数	34.81	0	0.19	0.19	0.44	1.50	1.06	0.81	2.13	3.38	5.00	20.13

表7 入院・DPC データを用いた帯状疱疹後神経痛患者の年齢階級別の集計結果

(2012年1月から2015年10月までの16ヶ月分の平均値、入院外.DPC レセプト10%抽出)

項目名	すべて	0歳～10歳 未満	10歳～20歳 未満	20歳～30歳 未満	30歳～40歳 未満	40歳～50歳 未満	50歳～55歳 未満	55歳～60歳 未満	60歳～65歳 未満	65歳～70歳 未満	70歳～75歳 未満	75歳以上
患者数	258.25	0.06	0.88	1.44	4.00	7.38	4.81	7.94	14.94	22.44	31.81	162.56
新患者数	34.44	0.00	0.19	0.13	0.56	0.50	0.50	1.25	2.31	3.31	4.69	21.00
入院日数平均値	77.60	17.00	46.44	130.66	40.68	47.88	35.76	62.62	211.45	72.43	59.49	72.78
診療実日数平均値	16.90	0.75	13.56	10.56	11.22	13.39	12.66	14.93	15.24	15.72	15.37	17.97
対象薬剤点数平均値	1066.42	9.06	1579.25	1420.72	1705.02	1526.07	884.29	1370.63	1469.09	1133.68	1039.61	886.81
対象薬剤出現患者数	127.75	0.06	0.44	1.00	2.63	4.69	3.19	5.19	9.50	13.25	17.44	70.38
その他の薬剤点数平均値	12416.02	4052.44	24342.72	9534.84	14978.43	16061.44	21173.79	20899.07	19963.92	18383.57	14641.85	8753.82
その他の薬剤出現患者数	227.56	0.06	0.81	1.44	3.94	7.06	4.69	7.63	14.31	20.56	29.25	137.81
L100-L105 点数平均値	1764.81	0	0	123.75	242.50	1185.63	224.06	333.13	1529.27	1425.00	1580.79	1567.19
L100-L105 出現患者数	18.13	0	0	0.08	0.19	0.56	0.31	0.38	1.58	1.89	2.81	10.58

表8 直近1年の入院外データ（4ヶ月分）の集計結果

（入院・DPC レセプト 10%抽出）

	2015年1月	2015年4月	2015年7月	2015年10月
帯状疱疹患者数	1,369	1,532	1,585	1,503
帯状疱疹新患数	351	391	394	372
帯状疱疹後神経痛患者数	238	265	276	252
帯状疱疹後神経痛新患数	43	26	38	36
対象薬剤出現患者数	569	681	698	649
対象薬剤点数合計	786,367	908,965	1,086,573	902,624
神経ブロック治療出現患者数	25	39	40	30
神経ブロック治療点数合計	38,360	85,390	71,880	38,040

III. 研究成果の刊行に関する一覧表

今年度は研究成果の発表はなし。